

四つのテスト

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急スクエア 6 階

TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL <https://www.takatsukirc.org/>E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急スクエア 6 階多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954 年 6 月 15 日

会長 長山正剛 幹事 飯田哲久 クラブ運営委員長 大木城司 会報担当副委員長 堀部直子

No.6 2025 年 8 月 20 日 発行

8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間

第 3415 回 本日 (8/20) の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 内本 繁君
「 IAC 海外研修報告 」

第 3416 回 次週 (8/27) の例会

- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 卓話 松田 勝也君
「 仲間を増やしましょう 」

先々週 (8/6) の例会から

◎ゲスト・ビジター

計 0 名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
49 名	36 名	78.26 %
前々回例会補正後出席率 86.36 %		
但し、Mup 21 名 欠席者 6 名		
出席規定適用免除有資格者 5 名		

◎会長の時間

本年度のテーマとして「温故知新」と申し上げました。今日は結婚記念日の歌のことです。この歌は高槻ロータリークラブだけの歌であります。作詞者の堺井秀雄で検索すると 1909 年 6 月 1 日~1996 年 6 月 3 日 (86 歳没) サッカー選手、湯浅役員 1966 年 11 月から湯浅電池の専務取締役とあります。サッカー日本代表に選出され、オランダ領東インド代表戦にも出

場。絵を愛し、時間のあるときは自宅アトリエで油絵を描いていた。そうした芸術・文化・スポーツに秀でた類い希な経済人、ロマンある方の方ようです。そうした方が作詞をされてもなんの不思議ありません。

改めて高槻ロータリークラブの歴史をたどりますと 1954 年 6 月 15 日大阪ロータリークラブのスポンサーにより創立総会開催となります。1947 年から初代高槻商工会議所初代会頭の湯浅電池社長の湯浅祐一氏が大阪ロータリークラブ所属で、高槻にロータリークラブをとご尽力されたと伝わっています。1955 年 5 月 10 日湯浅学園高校に於いて認証状伝達式挙行とあります。高槻ロータリークラブと湯浅氏のバックアップがあった事が想像されます。湯浅学園は古曽部町にあった事を覚えて

います、今の高槻病院の近くです。69 年 4 月 17 日の第 745 回の週報に第 15 代今井信敏会長より「結婚記念祝歌の改正をおこないますのでご意見を頂きたい」との一文を見つけました。次週例会ご予約として結婚祝歌改正会議の報告の記載も。

当時の雰囲気は判りませんが、結婚祝歌改正の機運があったのでしょうか、その為に改正委員会が発足されたようです。

6 月 19 日の 754 例会週報に作曲者山崎健一郎氏に記念贈呈、ニコニコ箱報告に「結婚祝歌改訂歌詞採用として堺井秀雄」とありますので、この時点で新結婚祝歌が誕生。

また年度が明けて、7 月 31 日の 760 回の例会では結婚記念祝歌の作曲家としてゲストで来られています。新結婚祝歌でクラブが大いに盛り上がっていたのではと想像します。

それでは作曲家の山崎健一郎さんはどなたなのか。てっきり会員だと思っていましたが三浦さんの調べでは会員には見あたらないと。

で「山崎健一郎 作曲」で検索してもヒットしません。「山崎健一郎 湯浅」で検索すると・・・湯浅電池(現

よいことのために手を取りあおう

フランチェスコ・アレツォ RI 会長

GSユアサ)の情報サイトで高槻第一製作所 山崎健一郎の名前が見つかり、他にもユアサ電池の研究者として沢山のページがありました。確証はないのですが、当時の湯浅電池からでられていた堺井さんと高槻ロータリークラブにおける湯浅電池の存在などを考えると、おそらくこのかたが作曲者であると思います。

堺井秀雄さんは1976～77 第23代会長に就任され1984年6月24日に退会されました。皆さんと歌いながらこの話をご披露したいと思いました。ありがとうございます。

◎幹事報告

- ・8月ロータリーレート 1ドル：149円
- ・ロータリー文庫より「文庫通信のご案内」が届いております。ロータリー文庫では、WEBサイトで文献等を公開しており、PDFの閲覧はロータリアン限定です。閲覧にはユーザー名とパスワード(全てのロータリアン共通)の入力が必要です。8/4(月)に会員各位へメール又はFAXにてご連絡しております。宜しくお願い致します。
- ・事務局夏季休暇は、8/12(火)～14(木)となります。通常休業と夏季休暇を合わせると、8/8(金)～8/17(日)が事務局休業日となります。宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○クラブ組織委員会

中西 美代子

- ・7/30(水)カフェビタミンにて18:30よりクラブ組織委員会の炉辺会談を開催致しました。16名の方にご参加いただき、皆様から色々なご意見を頂戴致しました。地区に向向して色々な方とお会いし他クラブの事を知る、新入会員を各委員会から1名増強していただく、社会貢献活動を目に見えるような形でしてほしい、人間関係を深め会員増強で何ができるのか明確に、会員が仲良く楽しくロータリーに参加出来るようにすれば会員増強に繋がるのではないかなど話題は尽きませんでした。二次会は11名の参加で楽しいひと時を過ごしました。今月は8/27(水)の開催です。次回の例会の時に回覧を回します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。毎月第4水曜日に炉辺会談を開催予定です。宜しくお願い致します。

○ゴルフ同好会

入谷 治夫

- ・「第44回大輪ゴルフ会開催のご案内」がホストクラブの東大阪東RCより届いております。各クラブ6名以内(2名1組で3組)までの参加となっております。回覧を回しますので、出欠をご記入下さい。参加される方は、どなたとペアを組むかとHCPのご記入も宜しくお願い致します。今回も他クラブの方との交流に主眼を置いており、他クラブの方と2名ずつの組合せとなります。今回は参加賞約140名分を全てチャリティとして、ポリオプラス若しくはその他災害義援金として寄付されるそうです。

【日時】2025年11月14日(金)

【スタート】8:16 東・西コース
OUT/IN スタート7分間隔

【場所】茨木カンツリー倶楽部

【競技】18Hダブルペリア方式 個人戦

【プレー代】30,740円(キャディ付き乗用カート)
昼食代、コース売店、ハウス売店、練習場他は別途個別払い

【参加費】10,000円

【参加者】各クラブ6名以内(2名1組で3組)

○国際奉仕委員会

藤田 貴子

- ・米山奨学生学友会(関西)より「40周年記念式典誌」と「2024-25年度総会 会報」が届いております。後方テーブルに置いておりますのでご覧下さい。

◎卓話 「ロータリーに入会して、はや40年」

西田 直弘

お話していくにあたり、少々個人的な考えが入るため、皆様と考え方の違いを感じられることもあるかと思いますが、私なりに入会以来の感じることをお話させていただきます。持ち時間30分と長い時間をいただいておりますので、しばらくの間よろしくお願い致します。

それでは、はじめさせていただきます。

過去、私は何度も卓話の時、または会長の時間の時に「歴史と伝統のあるロータリークラブに入り……」と話してきましたが、今回ふと歴史とは一体何か？また、伝統とは一体何か？と考えました。

その言葉の意味を調べると「歴史」とは、ある事物・物事の現在までの進展・変化してきた過程とあります。また、歴史は先人達が時代を理解し、クラブの置かれている状況十分に把握して行動した熱き「奉仕の心」の足跡であると思います。「伝統」とは、社会・集団の中で、思想・習慣・様式・技術・しきたりなど規範的なものとして古くから受け継がれてきた事柄。また、それらを受け伝えることとあります。例えば、歌舞伎の伝統芸能を守り、次世代に受け継いでいくことなどです。皆さん、伝統とはクラブの個性のようなもので、個性に磨きをかけ続けることを怠ってはいけないと言われています。そして、高槻ロータリークラブがどのような歴史をたどってきたのか、またその精神を次世代に伝え繋げていきたいと思います。

当クラブはご周知の通り、大阪府下7番目のロータリークラブであり、創立71周年の歴史あるクラブです。永い歴史を持つ当クラブでは、スポンサーとして、昭和34年12月茨木ロータリークラブを始め、昭和36年3月に枚方ロータリークラブ、同年4月に守口ロータリークラブ、昭和48年高槻東ロータリークラブなど多くのクラブの育ての親であり、多くのクラブの誕生に寄与してきた功績は実に大きく、高い誇りと自覚、そして北摂の他のロータリークラブに対してもその権威と凛とした存在感を持ち、ロータリークラブとしてあるべき存在感を育まなければならないと思います。

ところで、ロータリークラブとはどのような集団でしょうか？

《ロータリーの原点は何か》

ロータリークラブとは何か？ロータリーの原点とは何か？と考える時、人によって様々な答えがあると思います。ある人は「職業奉仕」が原点と言い、ある人は「奉仕と親睦」が原点と言います。またある人は「例会」が原点、いや「出席」が原点という人もいるでしょう。それぞれの人の想いがそこに現れています。

ロータリーの設立目的である綱領をたどりその原点を見ました。ロータリーの定款や綱領(設立目的)も歴史はロータリーの思想史そのものであり、そこにロータリーの「志」を实践する事が出来ます。

創始者のポール・ハリスは綱領をこのように掲げています。有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成するにあると言われていています。

- 第1. 奉仕の機会として知り合いを広めること
- 第2. 実業及び専門職の道徳的水準を高めること
あらゆる有用な党務は尊重されるべきであるという認識を深めること

そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること

第 3. ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること

第 4. 奉仕の理想に結ばれた事業と専門職務に携わる人の世界的な親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

この綱領は、何度も何度も読みましたが、ロータリアンの基盤が全てここに詰まっており、絶対に忘れてはいけなくと改めて感じました。

《ロータリアンの価値観はどのようなことでしょうか?》

①ロータリアンの理念の普及と実践こそが、ロータリアンの社会的存在価値観を高める。各クラブの存在価値は、属する地域社会への貢献によって高まる。

②ロータリー運動の主体は、一つ一つのクラブである。そして、クラブ活動の成否は、クラブ会員の主体的・自発的行動にかかっている。

③職業や国・地域や個性・能力等の多様性が、ロータリアンの活力の源泉である。

④時代や社会環境の激変によって、ロータリークラブの組織や活動の在り方は大きな変革を求められている。

⑤ロータリークラブを変革していくには、長期的なビジョン・戦略と継続的な取り組みが必要である。

そして、一人一人の会員の満足度（充実感・参画・やりがい）を高めていけば、クラブ全体の組織力が高まり、効果的なクラブになっていくでしょう。

他の団体を見たところ、青年会議所やライオンズクラブとは異なり、社会への奉仕活動を第一に掲げる奉仕団体ではありません。私たちロータリークラブは、あくまでも職業奉仕を中心に数々の親睦活動の中で、自己への修練と自己の職業を通じて自らを高め社会への奉仕につなげていくことを基本としている団体です。71 年という歴史の永さが尊いのではなく、その永さの内に脈々と流れるロータリアンの血が尊いのです。

ロータリークラブは互いの考えや意見を自由に交換できる知的サロンであります。

また、ロータリークラブはよく職業奉仕や親睦が大切だと言われますが、それは企画する親睦などに知的な文化の価値が伴うものだからです。そして、それに基づいて行われる親睦行事はメンバーの連帯感、一体感を生み、素晴らしいクラブへの原動力となるのです。これがやがてメンバーそれぞれの職業を通じて、世の中且つ社会への貢献に寄与する力になるのだと思います。

さて、私はロータリアンの入会を許され 40 年になります。

その間に 2010～2011 年に会長を務めさせていただきました。その時の RI 会長はテーマとして「地域を育み、大陸をつなぐ」と示されました。まさに、政治、経済、宗教を超えた世界的なボランティア活動を提示されました。地域振興を強力に推し進め、親善の輪を広め、世界平和と安全の為に運動につなげようと掲げたのです。また、地区ガバナー松本新太郎氏は、地区テーマを「ロータリークラブについてもう一度考えてみませんか」とロータリークラブに今何が求められているのか、また、何を必要としているのか、何が出来るとか皆に改めて(7つのテーマのもと)見つめ直していただきたいと示されました。

この地区テーマの下、当高槻ロータリークラブとして一体何が出来るとか、今こそもう一度原点を見直す必要があるのではないかと考え、私は運営方針として会員間の《出会い～繋がり～の和を大切にしたい》と考えました。

また、会長の大変さは、身をもって実感致しましたが、

振り返れば、やって良かった！良い経験をさせていただけたと感じ、ロータリアンの神髄を理解できる機会となりました。この思いは歴代の会長方が実感されていると思います。皆さん、会長職から逃げずに是非この体験をして欲しいと思います。こんな西田でも勤まったので大丈夫です。声がかかったら恐れずに引き受けてね！

そして、過ぎ去った年月は早いもので、あっという間に時が流れ、私も初期高齢者となりました。その間、一環してまいりましたことは、入会の年に故 田宮、西、西本、各先生より頭に叩き込まれたことの一つに、西田君、若い君に言うのは誠に申し訳ないが、これだけは言っておくと伝えられた言葉があります。

その言葉をお伝えします。

1. 君から先話しかけるよう心がけましょう。

2. 君からにこやかに笑いましょう。

3. 君のほうからいざぎよく赦しましょう。

4. 君の方から勇気を持って詫言しましょう。

5. 君が変われば周りが変わりますよ。

6. 君の次の言葉（絶対・嫌・出来ません）は使わないようにしましょう。

7. 君の今日からの二年間はあらゆる会合には時間を守り出席し、欠席をしないよう心掛けてほしい。

と言われました。

これらを踏まえて現在までロータリー活動を続けてまいりました。…が、しかし、何一つ守れておりません。

天国の田宮先生をはじめ三師の方、どうかお許し下さい。今だから言えますが、入会当時、伝統と歴史あるクラブに入会できた気持ちと、毎週、故 田宮先生が自宅に迎えに来て下さり、非常に有難く感じるとともに、本音では、毎週というのはこれはもう…中々の苦痛でありました。入会した当時はご年配の先輩に囲まれ、場違いなどに来てしまったと思う気持ちと、又水曜日や…めんどくさいなあ…毎週ってしんどいな…もうやめたらかなあ…と思う日が何度もありましたが、まあいつでもやめれるねん！という気持ちで行きました。そして、色々な経過を踏まえ、例会に行くからにはオール出席を目指し今日まできました。ハッと気付けば早 40 年経ってしまいました。ビックリですよ!!

苦しいこと、嫌なこと、時が経てば、よい肥しになることを知り、40 年前に「良きアドバイス」をいただいたことに、ただただ感謝しております。

私はそこで、ロータリー活動の接し方として、三つの“H”活動の接し方があるということを感じてまいりました。一つには、HAND 手の活動。二つには、HEAD 頭の活動。三つには、HEART 心の活動。

皆さん、四つのテストとは？

①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなの為になるかどうか

「四つのテスト」はシカゴのロータリアン ハーバード J・テラー氏が 1932 年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法とし草案したものです。非常に効果的な方法であることが分かったので、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業倫理として認めています。また、ロータリーでない人達にも分かち合う為「四つのテスト」のポスターや由来を書いた小冊子を掲げたり配布したりしています。顧客、競争業者にも、この「四つのテスト」を全ての取引の指針とするよう勧めています。「四つのテスト」計画を地元の学校の日常生活の中に導入しているところもあります。1942 年ハーバード J・テラー氏は「四つのテスト」を使用する権利を RI に与え、1954 年彼が RI 会長に就任した時この著作権を RI に譲られました。

その後 1989 年の規定審議会で“Service Above Self”がロータリアンの第一標語となりました。1910 代になりますと、社会奉仕かそれとも職業奉仕かと大変な議論が

されまして、1923 年の決議 34 号国際大会のいわゆる 23-24 社会奉仕の指針が出され、それは、あの有名な超私の奉仕哲学です。それはロータリーにとっては本当に大切なロータリーの正に奉仕の原点であり、ここからアイサーブがスタートしているわけです。1917 年からまた社会奉仕か職業奉仕かの議論となり、会員のメルビン・ジョーンズ氏がロータリークラブを脱会し、ライオンズクラブを結成しています。あくまで奉仕を目的とし、集団で目標を掲げます。皆さんこれは「ウイサーブ」です。

一方、ロータリーでは「アイサーブ」で活動を行います。奉仕についての学習は集団で行うにしても、奉仕自体を実践するのはあくまでも個人の自由意思で行い、それぞれの個人が自分の身の丈に合った納得のできる範囲の奉仕を行うのが基本です。良識あるロータリアンの集まりですから、結果的に奉仕は大きな規模になるわけです。その後、成熟国における会員の減少、リーマンショック以後の財団の課題、ビルゲイツからの資金提供、世界的な不況など、RI も大きな転換期を迎えました。現在ロータリーは「アイサーブ」「ウイサーブ」の議論、地域への貢献、CLP の導入等々、少々混乱しているのではないかと私は思います。ここに RI テーマがロータリーの原点に戻る必然性があるのではないのでしょうか。皆さん、120 年前ポール・ハリスは、全て違う職業人が各々勝手に話をしている姿を見て「これだ！」と思いました。1 業種 1 人ということで会員が集まれば、きっと楽しいクラブが出来ると確信し作られたクラブがロータリークラブなのです。

ロータリークラブは職業・社会奉仕かと言われるが、単なる奉仕だけを目的としている他の慈善団体とは違うと思わねばなりません。

ロータリーの 5 大奉仕は、①クラブ奉仕②職業奉仕③社会奉仕④国際奉仕⑤青少年奉仕です。国際奉仕の考え方は、1927 年ベルギーのオステンドで開かれた国際大会で決められたものです。この時にそれまでロータリークラブの基本理念として一般奉仕概念と呼ばれていたものに、職業奉仕（職業奉仕とはロータリアンがそれぞれの職業を通じて他の人々に奉仕し、高い道徳的水準を保つことを奨励します）という呼び名が正式に与えられたものです。

ここで職業奉仕を考えてみましょう。

ロータリーの目的は、日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させることです。奉仕とは他人の為に何かをすること、又、他人のニーズを充たすことを自己の責務として行うことなのです。ロータリーの目的は、職業を通じて社会の色々なニーズを充たすということになります。

職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全なカタチで充たせるよう努力を重ねるということです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。

大事なことは、ロータリアンは日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道徳的能力を高め、それを社会に反映させることを責務と考えて努力しているということです。すなわち、ロータリアンは日常の職業を通して、自分の職場の従業員、取引先の人達やその関係者、ひいては地域社会の人達の模範となり、生きる力の根源である道徳的能力を向上させることに努めているのです。

このような仕事の仕方を、ロータリーでは職業奉仕（職業奉仕活動）と呼んでいます。

皆さんが真のロータリアンであるか否かは、皆さんとその職場が社会の模範となるように努力することを自己の責務と考えているか否かにかかっているのではないのでしょうか。

さて 10 年先の高槻ロータリークラブは？

私の個人的な思い・考えですが

①会員全員が責任をもってメンバーの拡大を計らなければならぬ。楽しいクラブを全員で作ろう。二人三脚をもっともっと計る。入る、入らない場合は別ですよ！

②例会の開始 国歌・ロータリーソングの歌唱力について。もっと元気よく歌いましょう。誇りをもちましょう。旗に向かって歌いましょう。

③皆さん、IM の担当が来ますよ！

④52 年前の故 田宮佐先生以来となるガバナーを輩出しよう！

事業計画について

①クラブ奉仕は会費から年間行事予算を捻出する。

②社会奉仕はニコニコ箱の資金を充当する。

③職業奉仕は網領の目的に沿って行動する。

最後になりましたが、皆さんが思いやりの心を持ってロータリー活動と、そしてメンバーとのコミュニケーションをもっともっと計り、これから日々皆さんと一緒に楽しく職業奉仕活動を大切にしていきたいと考えております。ロータリーの精神が脈々を受け継がれ、今後も繁栄の為に会員一同力を尽くしていきましょう。

ご静聴ありがとうございました。

◎ニコニコ箱報告

・誕生記念内祝

堀部君（お祝ありがとうございます。）

松尾君、

中西君（お誕生日お祝ありがとうございます。）

白石君、山口君

橋本君、井前君

入谷君、鮫島君

井前君

・入会記念内祝

・創業記念内祝

・皆出席内祝

・無事万博にてテーマウィーク事業終了させて頂きました。ご理解ご協力有難うご座居ました。高槻高校の発表素晴らしかったです。

松下君

・卓話ありがとうございます。

西田君

・西田さんの卓話で生前の父や家族会、地区大会、国際大会でたいへんお世話になりました方々のお話をお聞きし、とても懐かしくとても嬉しいかったです。

西本君

本日の合計	¥	70,000-
7/1 よりの累計	¥	390,000-

◎R 財団への寄付（年次）

浜田 厚男君 ¥ 5,000-（第 6 回マルチプル・ポール・ハリス・フェローをいただいて。）

入谷 治夫君 ¥ 5,000- 松尾 浩君 ¥ 5,000-

中西美代子君 ¥ 5,000- 西本恵美子君 ¥10,000-

白石 純一君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	35,000-
7/1 よりの累計	¥	115,000-
一人当たり平均		\$ 16.52

◎R 財団への寄付（ポリオ）

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	0-
一人当たり平均		\$ 0

◎R 財団への寄付（恒久）

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	50,000-
一人当たり平均		\$ 7.18

◎米山奨学会への寄付

堀部 直子君 ¥ 5,000- 浜田 厚男君 ¥ 5,000-
 松下 浩章君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	15,000-
7/1 よりの累計	¥	190,000-
〔会員より	¥	70,000-〕
〔クラブより	¥	120,000-〕
一人当たり平均	¥	3,958-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	15,000-



◎8/6 卓上花

バラ（ピンク）
 …… 感謝・上品
 カスミソウ
 …… 清らかな心

2025-2026 年 度 例 会 プ ロ グ ラ ム

月	日	内 容	例会後の行事	備 考	月間	担当
8月	13	定款による休会(祝日を含む週)		IAC 海外研修(8/4~7)	新 進 月 間 会 員 増 強 ・ 推 進	ク ラ ブ 組 織
	20	IAC 海外研修報告(内本君)				
	27	卓話(松田君)		クラブ青少年奉仕合同委員長会議(8/30)		
9月	3	記念月御祝/卓話(上田君)	定例理事会		ロ ー タ リ ー の 友 月 間 識 字 率 向 上 月 間 と 基 本 的 教 育	社 会 奉 仕
	10	卓話(山室君)		ロータリー財団セミナー(9/6)		
	17	卓話(入谷君)		秋のライラセミナー(2025-26 年度開催無し)		
	24	定款による休会(祝日を含む週)		クラブ職業奉仕委員長会議(9/20) 公共イメージ向上セミナー(9/20) クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議(9/20)		
10月	1	記念月御祝/委員会例会	定例理事会		地 域 社 会 の 経 済 発 展 月 間 米 山 月 間	職 業 奉 仕
	7	8→7 移動例会 (於:大阪関西万博)	職場見学(於:大阪関西万博) 懇親会(於:大阪関西万博)			
	15	定款による休会(祝日を含む週)				
	22	卓話(米山奨学生 尹君)		END POLIO NOW イベント(10/19)		
	29	外部卓話(濱田市長) 二人三脚例会				